|  |
| --- |
| **５０７６．石油石炭税納税申告照会** |

|  |  |
| --- | --- |
| 業務コード | 業務名 |
| ＩＯＤ | 石油石炭税納税申告照会 |

１．業務概要

石油石炭税納税申告の内容及び手続状況を照会する。

２．入力者

税関、通関業、輸出入者

３．制限事項

なし。

４．入力条件

（１）入力者チェック

（Ａ）システムに登録されている利用者であること。

（Ｂ）入力者が通関業または輸出入者の場合は、以下①～④のいずれかであること。

①「石油石炭税納税申告事項登録（ＯＣＡ）」業務実施利用者であること。

②ＯＣＡ業務実施利用者に対して、照会可能な旨がシステムに登録されている利用者であること。

③石油石炭税納税申告ＤＢに登録されている輸入者または輸入取引者の情報出力先と同一の利用者コードであること。

④石油石炭税納税申告ＤＢに登録されている輸入者または輸入取引者の情報出力先と異なる利用者コードである場合は、照会可能な旨がシステムに登録されていること。

（２）入力項目チェック

（Ａ）単項目チェック

「入力項目表」及び「オンライン業務共通設計書」参照。

（Ｂ）項目間関連チェック

なし。

（３）石油石炭税納税申告ＤＢチェック

入力された石油石炭税納税申告番号が石油石炭税納税申告ＤＢに存在すること。

５．処理内容

（１）入力チェック処理

前述の入力条件に合致するかチェックし、合致した場合は正常終了とし、処理結果コードに「０００００－００００－００００」を設定の上、以降の処理を行う。

合致しなかった場合はエラーとし、処理結果コードに「０００００－００００－００００」以外のコードを設定の上、石油石炭税納税申告照会情報または石油石炭税納税申告照会(税関用)情報の出力を行う｡（エラー内容については「処理結果コード一覧」を参照。）

（２）出力情報出力処理

後述の出力情報出力処理を行う。出力項目については「出力項目表」を参照。

６．出力情報

| 情報名 | 出力条件 | 出力先 |
| --- | --- | --- |
| 石油石炭税納税申告照会情報 | 入力者が税関以外の場合 | 入力者 |
| 石油石炭税納税申告照会(税関用)情報 | 入力者が税関の場合 | 入力者 |

７．特記事項

（１）申告可能者による照会権限について

利用者Ａが、「申告可能者登録（ＵＫＹ）」業務で、申告可能な利用者として、利用者Ｂを登録した場合、利用者Ａの申告情報について、利用者Ｂが照会可能となるが、利用者Ｂの申告情報については、利用者Ａが照会することはできない。

利用者Ｂが、ＵＫＹ業務で、申告可能な利用者として、利用者Ａを登録した場合、利用者Ｂの申告情報について、利用者Ａが照会可能となる。